

コード	205020315
記入日	H23.10.28

課コード	118
課名	土木課
課長名	石司 貴英
担当者	浜崎 義高

# 事務事業事前評価表

作成年度	平成 23 年度
------	----------

評価対象事業名称	普通河川立河内山第2川整備事業
----------	-----------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	8
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	3
基本事業コード	20502	基本事業名称	治山・治水対策の推進	目コード	1
事務事業コード	2050203	事務事業名称	単独事業費(河川)	細目コード	77
関連計画	法令・条例規則等				

## 計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標
(対象1) 地区住民 (対象2)	(対象指標1) 10人 (対象指標2)
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標
・河川整備 L=40m ・事業費 2,000千円	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 整備延長 40m ***** 平成24年度
	②
	③
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標
・本河川は、落差工に土砂が堆積しており、落差工横より私有地に漏れ更に町道に流れ込んで危険な状況である。河川整備により、護岸を整備し地区住民の安全・安心の確保を図る。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 整備率 100% 実施事業費+計画事業費 平成24年度
	②
	③

## 実施 (DO)

	単位	全体計画	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		H 24 ~ H 24							
活動指標	m	40		40					
成果指標	%	100		100					
総事業費 C (A+B)	千円	2,700		2,700					
直接事業費 A	千円	2,000		2,000					
人件費 B	千円	700		700					
内訳	従事職員数	人		0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円	1,900	1,900					
	その他	千円							
一般財源	千円	800		800					

**評価 ( CHECK )**

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	本河川の落差工に土砂が堆積しており、民地に溢れ出し更に町道に流れ込んでいる。本事業により、護岸を整備し地区住民の安全・安心の確保を図る必要がある。
	類似事業との関連	単一事業である。
	費用対効果	河川を整備することにより、河川機能の維持し地区住民の安全・安心の確保を図る。

2次評価	住民生活の安全・安心の確保と生活環境の整備、利便性の向上のため必要と判断する。
------	-----------------------------------------

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。